



▲地域の仲間とみそ作り

2月5日、北の台地区センターで蓼川地区社会福祉協議会のミニサロン「味噌づくり」が開催され、13人が参加しました。講師の日下部公子さん（寺尾釜田在住）や特別講師で「加藤だし」を考案した食育料理研究家の加藤イセ子さんから、みそ汁をおいしく食べる工夫の講義を聞いた後、皆さんで試食しました。

【大滝 隆司】



▲20周年を迎えました

2月12日、オーエンス文化会館で市シルバー人材センターの設立20周年を祝う式典「20周年ハタチの集い」が開催されました。腹話術や紙切り、落語、歌謡ショーで会場が沸いたほか、会員の技術や趣味を生かした作品の展示では、訪れた人たちは興味深そうに作品を鑑賞していました。

【吉江 旭】



▲県央ものづくり交流会

2月16日、オークラフロンティアホテル海老名（海老名市中央）で県央ものづくり交流会が開催されました。綾瀬・大和・海老名・座間市の企業連携と取引拡大を目的に、44社が自社製品・技術の展示PRを行いました。新たな試みとして、各市2社ずつが自社の特徴を披露するプレゼンリレーも行われました。

【高橋 元】



▲日本昔話のつるし雛

2月24日、市役所で大上在住の浦谷さんが指導しているサークルが、制作した2000体以上のつるし雛を自ら飾りつけていました。日本の昔話「桃太郎」の飾りなどが、古布を使い一針一針に思いを込めて縫い上げられています。来庁者は「なんて綺麗なんでしょう。初めて見たので感激しています」と話しながら見上げていました。

【馬場 正勝】



▲ツカエルフェアが開催されました

2月26日～28日、リサイクルプラザでツカエルフェアが開催されました。家庭から不用品として出された家具や食器類など約50点が、新品と比べても遜色ない状態に再生され、展示販売されていました。購入の申し込みが多い場合には、抽選になることもあるようです。

【米山 徳治】



▲市税の口座振替納付を呼び掛け

2月17日、綾瀬タウンヒルズ（深谷）で市納税貯蓄組合連合会と大和署管内納税貯蓄組合連合会が、来店者に市税の口座振替納付を呼び掛けました。口座振替制度は、指定された預・貯金口座から自動的に市税を引き落とされ、一度の手続きで翌年以降も継続でき、納付の手間や納め忘れがなくなります。



署名記事は広報まちかど特派員から



▲市民活動交流カフェが開催されました

2月25日、中央公民館で市民活動センターあやせの「市民活動交流カフェ」が開催され、50人が参加しました。NPO法人コミュニティサポートあやせ理事の笠間功治さんが「あなた知ってる?!厚木基地の歴史」と題し、史実に基づく講話をしました。参加した60歳代の男性は「初めて聴くことが多く、基地に対する認識が少し変わりました」と話しました。

【福島 順一】



▲視覚障がい者の気持ちを学ぶ

3月3日、天台小学校で3年生を対象に福祉教室が開催されました。講師は視覚障がいのある金子勝寿さんで、日常生活での苦労などが紹介された後、子どもたちはサウンドテーブルテニスを体験をしました。金子さんは「困っている人がいたら、皆さんから声を掛けられるようになってほしい」と語っていました。

【長谷川 智恵】



▲交通安全を願いカーブミラーを点検

3月5日、綾瀬ライオンズクラブ（寺原正春会長）が、市内のカーブミラーを点検しました。点検奉仕は、少しでも交通安全の役に立ちたいという思いから、昭和59年以降毎年実施され、点検結果を基に市がミラーの建て替えや補修などを行っています。破損などを見つけたら、道路課☎70・5628へ連絡してください。

地球にいいこと始めよう あやせエコクラブメンバー募集

綾瀬と地球の未来のため、遊びながら環境保全活動や環境学習を行う、あやせエコクラブ（AEC）のメンバーを募集します。

右表の日程で9時～12時、中央公民館ほか（全7回）。市内在住の小学3年生～中学3年生対象。定員20人（申込順）。国あやせ環境ネットワーク。団環境政策課にある申込書（市ホームページからダウンロード可）に記入し、4月28日までに同ネットワーク事務局（同課内）へ☎70・5703か✉su1410@city.ayase.kanagawa.jp。同課☎70・5620。

5/14	自己紹介・農業体験
6/18	環境ビデオ観賞
8/3	自然観察・ゲーム
10/30	さつまいも掘り
11月	市環境展の出展
1/28	環境施設見学
2/25	反省会